

校長室通信

平成24年度 第10号

下野市立南河内第二中学校

発行者 横島 清

H24. 7. 20

1 夏休みを迎えるにあたって

私は、4月にこの南河二中に赴任しました。最初は、不安で一杯でした。でも、皆さんとの素晴らしい出会いがあり、皆さんの明るく元気で爽やかな笑顔あふれるあいさつとけじめのある学校生活に触れ、その不安は吹っ飛んでしまいました。そして、今は、この南河内第二中学校が大好きです。皆さんの笑顔と本気で取り組む姿勢に感謝します。ありがとうございます。

そして、大きな学校行事である体育祭、3年生の修学旅行、2年生の社会体験学習、1年生の宿泊学習と二中生らしさを発揮して大きな成果と共に無事終了し、一人一人が成長を感じたことと思います。取り組みにおいて、反省点や課題があると思いますので二中祭などの次の行事に活かしてください。

明日からの夏休の生活は

当たり前のことを当たり前にする夏休み

(1) 早寝早起き、朝ご飯に心がける。

本当に当たり前のことですが、早寝早起き朝ご飯は、生活の基本中の基本です。昔から早起きは三文の得といえます。朝の、頭がすっきりしているときにやるべきことを実践しましょう。その積み重ねが大切です。そして、しっかり食事を取って夏バテしないようにしてください。

(2) 勉強は毎日必ずやる。

皆さんの本分は勉強することです。今の皆さんは、柔軟な頭脳を開拓して、多くの知識を身に付けることが必要です。中学生の今が、一番知識が吸収できる時期です。このことが大人になったときの土台の一つとなります。だから、出された課題は全部やり遂げてください。

公共の場を考える

～夏休みの過ごし方の一つとして～

この二中学区には、動物の名前の付いた公園がたくさんあります。また、本校の西側遊歩道など「遊歩道」もたくさんあります。さらに、駅があり商業施設もたくさんあります。通勤の行き帰りの方、散歩の方、買い物をする方、小さな子やご高齢の方、体に障害をお持ちの方など多くの方の利用があります。皆さん中学生に持ってほしい意識にそのような「公共の場」という事があります。つまり、自分達だけじゃなく、みんなが利用して生活している。という感覚です。そのような場では、大声を出してはしゃいだり、かけずり回ったりしたら迷惑です。また、長時間何人もで話していることも周囲からは好ましく思われません。

西側の遊歩道で考えると、横一列に広がらないこと。前から来ている歩行者や自転車に気付き道を譲ること。など、話に夢中にならず周囲の状況にも気を遣いましょう。そうすれば、気持ち良くあいさつができて笑顔も出ます。もし気まずい状態になってしまったら、「すいません」「ごめんなさい」の一言をその相手方にきちんと伝えましょう。そうすることで、お互いが気持ち良くなり、良好な人間関係が芽生えるのです。そのことは地域の方と繋がるということにもなります。そのような二中生であって欲しいです。

(3) 部活動や習い事には必ず参加する。

学校や決まった場所に決まった時間に行って活動することも、生活のリズムを作るのにメリハリとして大切です。そうして上手に一日を一週間を夏休みを乗り切りましょう。

(4) 事故に遭わない起こさない。

自分の命は自分で守る意識を持って生活

中学生で一番多いのが自転車の飛び出しによる交通事故です。例をあげます。学校の東側の道路から北に出るところの通行はとても心配です。止まれの標識があります。しかし、止まらずに大きくふくらんで曲がってくる人がいます。とても危険です。止まれば、必ず止まって左右の安全を必ず確認してください。この止まれば、二中学区には非常に多い。これを守っているだけでもかなり事故は防げます。

(5) 部活動の引き継ぎをしっかりと行う。

17日に部活動壮行会を行いました。3年生は休み中に引退となります。けじめをしっかりと付け、進路に向かいましょう。2年生は、各部とも中心になって活動します。顧問の先生と相談してしっかりした体制づくりを行いましょう。良い伝統を引き継ぎ、改善すべき所は改善し、より良い部へと発展してください。

(6) 家族の一員として生活する。

家族の一員として何が出来か見つけて実践する。自分で気付き、考え、実行しましょう。



2 授業参観・保護者会

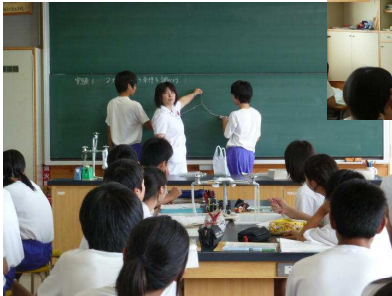
7月10日(火)に行われた授業参観には、多くの保護者の方に来校いただき、職員と生徒の授業を公開できました。また、保護者全体会や各学年部会と最後までお付き合いくださりありがとうございました。



1年生国語の授業
三行詩



2年生社会体験発表 1



3年生理科の授業



2年生社会体験発表 2

《全体会での話》

授業へのお子様の取り組み先生の活動はどうだったかでしょうか。また、テストは理解のバロメーターですがいかがでしょうか。学力を付けるには、授業を大切にすることと家庭学習の充実の2本立てで地道に努力することが大切です。

行事関係では、体育祭や各学年行事が多くの成果と共に終了し、生徒は確実に成長しています。各行事で具合が悪くなる生徒がほとんどいないことは立派です。全体としての集団での活動場面では良い状態にある。個人としてみても明るく元気に活動している生徒がほとんどですが、一部トラブルや心配事を抱えている生徒がいます。子どもたちに寄り添い指導することと、保護者と連携を取って解決に向かうよう努力します。心配な点やお気付きの点がありましたら、早めに学校に連絡ください。

3 PTA広報誌が審査員特別賞を受賞 おめでとうございます

本校PTA広報誌「飛翔」が、栃木県PTA連合会PTA広報誌コンクールに於いて審査員特別賞を受賞しましたのでお知らせします。おめでとうございます。

今後の広報活動の励みになることと思います。この賞状は、職員室入り口の顕彰板に掲げてありますので学校にお出での際は、是非ご覧になってください。



ちょっと嬉しい話

外遊びが盛んです

本校では、昼休みになると大勢の生徒が、ボールなどを使い校庭狭しと遊び回っています。“遊ぶ”という聞こえがあまり良くありませんが、その活動を通して、集団の規律を守ることや連帯感、仲間意識などが育っていく大切な行為です。何より、健康で丈夫な体づくりに一役買っています。これから多くの生徒が、良い天気の中広い校庭で、遊ぶ楽しさを思う存分味わって、体力を付けていって欲しいものです。

ちょっと辛いが頑張ること

お施餓鬼だ草をむしって迎え盆

この季節になると草むしりがとても大変です。やっと終わった成敗したと思いきや、最初の所はもう草が伸び始める。我が家の庭は草のためにあるのかと思うことがある。この時期は蒸し暑く熱中症に気をつけ水分補給をしながらとなる。朝夕は涼しくて良いが蚊に刺されさんざんな目に遭う。しかし、やればやっただけ庭がきれいになる。汗を多量にかくので体重が2Kg位落ちる。これってダイエットと思いつつ、お盆に備えてさらにひとがんばり。